

平成30年第2回 南風原町議会定例会 赤嶺町長所信表明

はじめに

平成30年第2回南風原町議会定例会の開会にあたり、各議案の説明に先立ちまして、私の町政運営に関する所信を申し上げ、町民皆様をはじめ議員各位のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

私はこの度、町民皆様の一方ならぬご支援とご厚情を賜り、5月9日に南風原町長に就任させていただきました。

5期20年の実績を残された、城間俊安前町長の後任として、これから南風原町の舵取りを託されたわけでございますが、その責務の重大さに改めて身の引き締まる思いでございます。



南風原町長 赤嶺正之

南風原町職員、教育長としての経験を活かし、町民皆様をはじめ議員各位から寄せられました、町政に対する思いやご意見を、しっかりと受け止めさせていただき、町政の発展に向けて全力で取り組んでまいる所存でございます。

7つの政策に重点を置いた町政運営

私は、未来へつなぐ「愛・夢・安らぎ」をスローガンに掲げ、平和な町づくり、教育文化の町づくり、福祉の町づくり、豊かな町づくり、住みよい町づくり、健康の増進とスポーツ振興、そして町民参加の町づくり、この7つの政策宣言を行い、町民皆様に訴えてまいりました。

これらの政策に重点を置きながら、町の財政健全化への着実な取り組みを推進し、持続可能な財政基盤の確立に努めつつ、一方で重要な政策課題には必要な予算措置を講じるなど、メリハリの効いた町政運営に努めてまいりたいと考えております。

■主な施策について

第五次南風原町総合計画で掲げた平和、自立、共生、「南風原町まちづくり基本条例」の基本原則である情報共有、町民参画、協働のまちづくりの発展・推進を進めまいります。

伝統工芸産業振興については、町道10号線・町道5号線・町道73号線・津嘉山中央線事業を進めてまいります。

伝統工芸産業振興については、琉球絣・南風原花織の生産技術の向上、担い手の育成等によりブランド化に努め、工芸品の価値を高めるための取り組みを行い、販路の拡大等を琉球絣組合と連携し取り組んでまいります。

■おわりに

皆様ご承知のとおり、今、地方分権が進み各地方自治体には、それぞれの独自性を活かした町づくり、協働の町づくりが求められていると考えております。

つきましては、今後とも議員各位とよりよい合意形成が図れるよう努めてまいりますので、議員皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、町民皆様が「南風原町に住んで良かった」「南風原町にずっと住み続けたい」、そう思っていただけるような町づくりに、誠心誠意取り組む決意でございますので、町民皆様並びに議員各位のご支持ご支援をお願い申し上げ、私の所信表明といたします。

子ども医療費の現物給付（窓口無料化）や喫緊の課題であります待機児童の解消に向けた保育所の整備も進めてまいります。

スポーツ振興として、黄金森公園施設を活用してのスポーツキャンプ誘致等を図るとともに、スポーツに関する技術力・意識の向上に取り組んでまいります。

農業振興については、農地の有効活用を推進し、農地の保全や土壤改良・地力増強を促進するための土づくり奨励補助、新規就農一貫支援事業や農業・農村の6次産業化支援事業等の活用による生産施設の整備等、生産農家を支援し農業経営基盤の強化に努めてまいります。

中小企業小規模企業振興については、町商工会と連携し町内中小企業の経営基盤の強化、創業の促進が図られるよう支援とともに、町商工会の強化や地域経済の活性化発展に努めてまいります。

平成30年6月12日

南風原町長 赤嶺正之